

リアルタイムOS RI850MP、RI850V4および RI78V4用ユーティリティ リビジョンアップのお知らせ

リアルタイムOS RI850MP、RI850V4およびRI78V4用ユーティリティ (リアルタイムOSプラグイン) を以下のとおりリビジョンアップしました

- リアルタイムOS 共通プラグイン V1.02.00からV1.03.00
- RI850MPプラグインV1.02.00からV1.03.00
- RI850V4プラグインV1.02.00からV1.03.00
- RI78V4プラグインV1.02.00から V1.02.01

1. 該当リアルタイムOS

アップデート対象のユーティリティはそれぞれ以下のOSに付属しています。

- (1) V850E2Mデュアルコア用 リアルタイムOS RI850MP V1.00.01
- (2) V850用リアルタイムOS RI850V4 V1.00.00～V1.00.02
- (3) RL78ファミリ、78K0R用リアルタイムOS RI78V4 V1.00.00～V1.00.02

2. リビジョンアップ内容

2.1 リアルタイムOS 共通プラグイン (RI850MP、RI850V4およびRI78V4用)

V1.02.00からV1.03.00に更新しました。

V1.03.00では、RTOSビルド設定機能 (OS共通機能部分) において、統合開発環境CubeSuite+ V1.03.00 をサポートしました。

2.2 リアルタイムOS RI850MPプラグイン (RI850MP用)

V1.02.00からV1.03.00に更新しました。

更新内容は以下のとおりです。

- (1) RI850MP用のRTOSビルド設定機能において、統合開発環境CubeSuite+ V1.03.00をサポートしました。
- (2) 統合開発環境CubeSuite+ V1.03.00で追加された機能「マイクロコントローラ変更機能」に対応しました。

2.3 リアルタイムOS RI850V4プラグイン (RI850V4用)

V1.02.00からV1.03.00に更新しました。

更新内容は以下のとおりです。

- (1) RI850V4用のRTOSビルド設定機能において、統合開発環境CubeSuite+ V1.03.00をサポートしました。
- (2) 統合開発環境CubeSuite+ V1.03.00で追加された機能「マイクロコントローラ変更機能」に対応しました。

2.4 リアルタイムOS RI78V4プラグイン (RI78V4用)

V1.02.00から V1.02.01に更新しました。

V1.02.01では、RI78V4用のRTOSビルド設定機能において、統合開発環境CubeSuite+ V1.03.00をサポートしました。

3. アップデート方法

アップデート対象のリアルタイムOS製品をお持ちの場合、無償でオンラインアップデートできます（11月1日からサービス開始予定）。

Windowsのスタートメニューから、プログラム -> Renesas Electronics CubeSuite+ を選択して、アップデートマネージャを起動してアップデートしてください。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。